

## 平成22年度 特別会計決算の概要

(単位：千円)

区 分	決 算 額		歳入歳出差引
	① 歳 入 額	② 歳 出 額	①-②
住宅新築資金等貸付事業特別会計	4,969	3,894	1,075
国東市立国東自動車学校特別会計	76,114	57,824	18,290
国民健康保険事業特別会計	4,560,009	4,375,840	184,169
介護保険事業特別会計(事業勘定)	3,598,749	3,545,768	52,981
介護保険事業特別会計(サービス勘定)	370,654	363,830	6,824
老人保健医療事業特別会計	7,967	7,967	0
後期高齢者医療事業特別会計	423,166	422,643	523
簡易水道事業特別会計	444,322	414,527	29,795
公共下水道事業特別会計	447,536	435,065	12,471
特定環境保全公共下水道事業特別会計	761,966	746,898	15,068
農業集落排水事業特別会計	50,810	50,001	809
浄化槽設置事業特別会計	1,917	1,916	1
特別会計合計	10,748,179	10,426,173	322,006

### ◎公営企業関係

区 分		決 算 額		差 引
		① 収 入 額	② 支 出 額	① - ②
工業用水道事業特別会計	収益的	34,704	29,422	5,282
	資本的	0	3,029	△ 3,029
市民病院事業特別会計	収益的	3,150,831	3,494,031	(※1)△ 343,200
	資本的	634,509	695,251	△ 60,742

(※1) △343,200千円には、病院改築に伴い減価償却の終わっていない建物の解体により発生した特別損失307,293千円が含まれているので、この特別損失を除いた収支は、△35,907千円となります。

## 国東市の財政の健全性を示す5つの指標

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律(財政健全化法)」の規定により、平成22年度決算に基づく4つの健全化判断比率および公営企業の資金不足比率を算出しました。国東市はいずれの指標も基準を下回り、健全性が保たれていることを示しています。今後も健全な財政運営に努めていきます。

### ◎4つの健全化判断比率

	平成21年度 決算による数値	平成22年度 決算による数値	早期健全化 基準	財政再生 基準	説 明
実質赤字比率	— (黒字)	— (黒字)	12.87%	20%	赤字の程度がわかります 普通会計を対象とした実質赤字額の標準財政規模 に対する比率
連結実質赤字比率	— (黒字)	— (黒字)	17.87%	35%	全会計を合算した赤字の程度がわかります 全会計を対象とした実質赤字額の標準財政規模に 対する比率
実質公債費比率	17.5%	15.8%	25%	35%	一年間で払う借金返済額が増えすぎているかわかります 普通会計が負担する元利償還金及び準元利償還金 の標準財政規模に対する比率
将来負担比率	105.9%	67.6%	350%		将来にわたる借金が増えすぎているかわかります 普通会計が将来負担すべき実質的な債務(公営事業・ 第三セクター等を含む)の標準財政規模に対する比率

※「—」は、実質赤字額及び連結実質赤字額がないことを意味します。

※普通会計とは、一般会計及び自動車学校特別会計、住宅新築資金特別会計の総称です。

※標準財政規模とは、標準的な状態で通常収入されるであろう一般財源(市税等)の規模を言います。

### ◎公営企業の資金不足比率

資金不足を生じている会計はありません。